



株式会社シモジマ 会社説明会

・ 東証プライム市場 証券コード：7482

2023年5月28日

株式会社シモジマ 会社紹介



1. 会社概要
2. 沿革
3. 受け継がれる シモジマの精神

1. 会社概要

会社名	株式会社シモジマ	SHIMOJIMA Co., Ltd.
創業	大正9年	
設立	昭和37年4月26日	
資本金	1,405百万円	
本社	東京都台東区浅草橋五丁目29番8号	
代表者	代表取締役社長 笠井義彦 代表取締役専務 下島雅幸	
従業員数	連結 1,190名 (2023年3月現在) 単独 842名 (2023年3月現在)	
事業内容	卸売販売 ◇紙製品事業 紙袋・包装紙・紙器 ◇化成品・包装資材事業 ポリ袋・粘着テープ・食品包材・紐リボン・その他包装資材 ◇店舗用品事業 POP用品・文具事務用品・店舗雑貨・アパレル関連資材 ・園芸関連資材	
売上高	550億28百万円	(2023年3月期/連結)
営業利益	20億11百万円	(2023年3月期/連結)



シモジマ本社ビル



シモジマ浅草橋本店

2. 沿革

年月	沿革
1920年1月	包装材料卸問屋下島商店創業
1943年8月	(株)下島商店発足
1943年9月	下島荷具工業(株)に商号変更
1964年7月	(株)シモジマを設立
1967年7月	(有) 彩光社に資本参加
1972年3月	浦和市（現さいたま市）に東部配送センター設置
1977年12月	東大阪市に西部配送センター設置
1989年9月	栃木県安蘇郡田沼町（現佐野市）に田沼倉庫設置。物流子会社ヘイコーハンドリング(株)（現シモジマ加工紙(株)）を設立
1995年12月	日本証券業協会に株式を店頭登録 資本金14億507万円
1996年9月	当社最大店舗の浅草橋5号館（現浅草橋本店）を新築オープン
2000年11月	本社においてISO14001認証取得
2001年2月	東京証券取引所市場第二部上場

年月	沿革
2001年9月	名古屋市中区に同地区最大規模の名古屋店をオープン
2003年10月	東京浅草橋に浅草橋6号館（現east side tokyo）をオープン
2004年9月	東京証券取引所市場第一部に指定替え
2006年3月	子会社、下島（上海）商貿有限公司を設立
2010年4月	(株)リード商事を子会社化
2014年4月	執行役員制度導入
2014年8月	大阪南港物流センター開設
2017年8月	子会社、(株)エスパックを設立
2017年9月	(株)我満商店をグループ化
2019年10月	ミタチパッケージ(株)を子会社化
2019年12月	朝日樹脂工業(株)を子会社化
2021年11月	(株)グローバルブランドを子会社化
2022年4月	東京証券取引所の市場区分見直しによりプライム市場へ移行

3. 受け継がれる シモジマの精神

初期の平光マーク



現在のHEIKOマーク

HEIKO

創業当時の
店舗兼住居



創業1920年
(黎明期)



下島商店時代のカタログ

※既に製造販売を中止している商品も御座います。

「平光マーク」に込められた思い

「良心的でないものは作らない・売らない」というのが創業時からの当社の信念。当社が扱う商品であることを示すマーク。

「平」＝なだらかに行き渡らせる

「光」＝仏の御心の輝き

正しく、誠の精神に則った商品を世界中に行き渡らせたい。そうした願いが込められている。

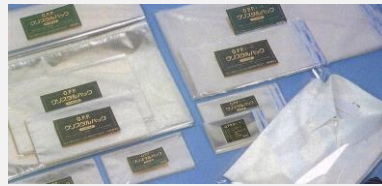
大正・昭和時
(発展～拡大期)



昭和の時代の
手提げ紙袋



平紐



クリスタルパック



木製カトラリー
とクラフトBOX



宅配用資材

平成時代
(変革期)



再生紙手提げ袋

現在

Green SHIMOJIMA

環境配慮型商品の拡大

2023年3月期 通期 概況 下半期 トピックス



1. 2023年3月期 概況
2. 2023年3月期 下半期 トピックス

1. 2023年3月期 概況

（日本経済全体の状況）

- ・行動規制の緩和によって経済活動回復傾向
- ・地政学的リスク増大、原料・エネルギー価格の上昇 ： 先行き不透明

（当社グループが属する業界の状況）

- ・2022年4月にプラスチック資源循環促進法施行されて以降＝脱プラスチックの流れが加速
- ・インターネット通販市場の拡大
- ・催事、イベント関連需要の回復

（当社の活動）

- ・長期ビジョンの実現に向けて、中期経営計画に沿った活動
- ・サステナビリティ委員会設置



① プロバスケットボール B1リーグ ファイティングイーグルス名古屋 冠試合開催

ファイティングイーグルス名古屋（スポンサー契約中）の
1月7日の公式主催試合を冠試合として開催

当社中京地区直営店でお買い上げいただいたお客様に抽選で、
フリースロー対決を開催するなど大いに盛り上がりました。



② スーパーマーケット・トレードショー2023出展

2月15～17日

スーパーマーケット・トレードショー2023出展！！

テーマ：温室効果ガス削減

- ① 森林保全活動（more treesへの寄付）
- ② クローズド・リサイクルモデルの提案
- ③ マテリアル・リサイクル商品の紹介
- ④ フードロス削減の鮮度保持包材の提案
- ⑤ 脱プラスチック容器の提案
- ⑥ 海洋汚染対策 海洋生分解性レジ袋「エネルフィッシュ」の紹介



2023年3月期 通期 決算報告



1. 決算概要
2. 売上高 《販売チャネル別》 前期比増減金額
3. 売上高 《商品セグメント別》 前期比増減金額
4. 売上高・営業利益推移 （売上高：500億円の壁突破 営業利益：回復）
5. 設備投資 2023年3月期通期計画と実績 及び 2024年3月期通期計画
6. 配当の状況

1. 決算概要



【連結】

単位：百万円

科 目	2022年3月期・通期		2023年3月期・通期		
	金 額	前 期 比	金 額	増 減 額	前 期 比
売 上 高	48,063	+2.0%	55,028	6,964	+14.5%
売 上 総 利 益	14,971	▲0.6%	17,543	2,571	+17.2%
売 上 総 利 益 率	31.1%	▲0.9pt	31.9%		+0.8pt
販 管 費	14,927	+1.0%	15,531	604	+4.1%
営 業 利 益	44	▲83.8%	2,011	1,966	+4,413.5%
経 常 利 益	380	▲31.1%	2,388	2,008	+527.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	87	-	1,542	1,455	+1,666.1%

2. 売上高 《販売チャネル別》 前期比増減金額

【連結】

単位：百万円

○営業販売部門 387億8百万円

前期比：+43億86百万円 +12.8%

中期経営計画進捗率：80.5%

○店舗販売部門 113億15百万円

前期比：+4億81百万円 +4.4%

中期経営計画進捗率：95.1%

○通信販売（EC）部門 50億5百万円

前期比：+20億99百万円 +72.2%

中期経営計画進捗率：100.0%

<売上増加要因>

営業・店舗販売部門

- ・既製品の主力商品の拡販
- ・環境配慮型商品の拡販
- ・特注品受注活動の活性化
- ・店舗外商活動に注力
- ・催事、イベントの復活

通販（EC）販売部門

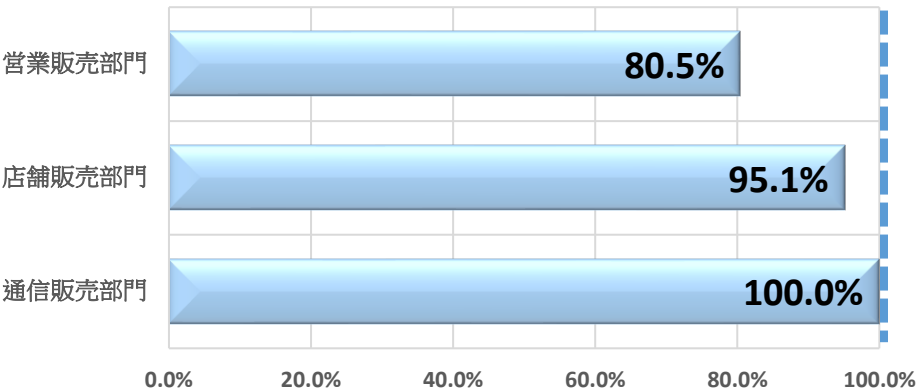
通販サイト（シモジマオンラインショップ）

- ・登録会員数増加
- ・登録商品数増加

販売チャネル別 売上前期比増減



販売チャネル別・中期経営計画目標比率



3. 売上高 《商品セグメント別》 前期比増減金額

【連結】

単位：百万円

○紙製品事業 99億98百万円

前期比：+9億68百万円 +10.7%

中期経営計画進捗率：83.3%

○化成品・包装資材事業 318億36百万円

前期比：+48億88百万円 +18.1%

中期経営計画進捗率：86.0%

○店舗用品事業 131億93百万円

前期比：+11億8百万円 +9.2%

中期経営計画進捗率：82.5%



<売上増加要因>

- ・テイクアウト・フードデリバリー、通販資材好調
- ・店舗資材としての紙袋、紙器が好調
- ・小売業、飲食業の需要回復
- ・環境配慮型商品の伸びが堅調
- ・個包装向け化成品の販売好調

商品セグメント別売上前期比増減



商品セグメント・中期経営計画目標比率



4. 売上高・営業利益推移（売上高:500億円の壁突破 営業利益:回復）



業績推移 【連結】

(単位：百万円)

売上高

※2009年3月期より連結対象

営業利益



単位：百万円

投 資 項 目	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期計画
物 流 投 資	1,310	134
I T 投 資	245	1,291
店 舗 投 資 そ の 他	156	303
合 計	1,711	1,728

2024年3月期通期 主な設備投資計画

< 物流投資 >

- ・西部配送センター建替工事
- ・センター補修、オーバーホール
- ・センター空調設備増強

< I T 投資 >

- ・DX関連
- ・基幹システム改修
- ・在庫管理システム増強

< 店舗投資その他 >

- ・直営店POSレジ入替
- ・エレベーターリニューアル
- ・照明のLED化

	1株当たり配当金		
	中間	期末	年間
2022年3月期 (実績)	11円	11円	22円
2023年3月期 (実績)	11円	11円	22円
2024年3月期 (予想)	11円	11円	22円

2024年3月期 通期業績予想 今後の見通し



1. 2024年3月期 通期業績予想
2. 2024年3月期 今後の見通し（業界動向）

【連結】

単位：百万円

科 目	2023年3月期 実 績	2024年3月期 予想		
	金 額	金 額	増 減 額	前 期 比
売 上 高	55,028	57,600	+2,572	104.6%
営 業 利 益	2,011	2,100	+89	104.4%
経 常 利 益	2,388	2,400	+12	100.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,542	1,600	+58	103.7%

（注）業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、当該予想数値と異なる場合があります。

シモジマグループは包装資材を扱う専門商社

1. プラス要因（新型コロナ：感染症法第2類から第5類へ移行）

- ・経済活動の正常化（内需回復）
- ・催事、イベント関連需要の回復
- ・インバウンド需要の回復



2. マイナス要因（世界情勢の不確実性）

- ・原材料価格、エネルギー価格高騰（電気料金負担増）
- ・人件費高騰
- ・金融資本市場の変動

3. 潮流

- ・従業員への賃上げ（弊社もベースアップ）
- ・脱プラスチック ⇒ 環境配慮型商品へのシフト
- ・サステナブルな世界の実現に向けた社会からの要請
（気候変動、人的資本対応における有価証券報告書への開示義務化など）

（注）今後の見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際は、この見通しと異なる場合があります。

シモジマグループの成長と発展に向けて 中期経営計画に対する活動状況



1. 2024年3月期 チャネル別活動計画
 - (1) 営業販売部門
 - (2) 店舗販売部門
 - (3) 通信販売（E C）部門
2. 「スーパーマーケット・トレードショー2023」出展
3. サステナビリティ
4. 株主優待

重点業界営業の活動計画

- ①重点業界（花材，食材，農材，製菓製パン，アパレル，通信販売，介護，工場工業）深耕開拓
- ②重点業界別新商品開発
- ③重点業界別勉強会の実施と工場見学
- ④新規重点業界開拓

ルート別営業の活動計画

- ①パッケージプラザルート
 - ・新規出店 ・店舗リニューアル
- ②ディーラールート
 - ・勉強会 ・ユーザー同行
- ③ユーザールート
 - ・特注品販売強化
- ④直営店舗（店舗販売部門）
 - ・店舗外商活動強化 ・出退店計画促進 ・来店客数増加施策促進

1. 2024年3月期 チャンネル別活動計画 (3)通信販売(EC)部門
シモジマ型オムニチャネル「100万×100万プロジェクト」



商品数拡大施策

シモジマオンラインショップ
目標掲載商品点数 (SKU) ・進捗率

2023年3月31日 現在	目標商品点数	進捗率
16.4万SKU	2026年3月期 100万SKU	16.4%
	2023年3月期 15万SKU	109.3%
	2024年3月期 30万SKU	182.9% (2023年3月期比)



顧客数拡大施策

シモジマオンラインショップ
目標会員数 (人) ・進捗率

2023年3月31日 現在	目標会員数	進捗率
62.2万人	2026年3月期 100万人	62.2%
	2023年3月期 62万人	100.3%
	2024年3月期 75万人	120.5% (2023年3月期比)

※SKU＝ストック・キーピング・ユニットの略称
在庫管理における最小の品目数を数えるための単位

※CRM＝カスタマー・リレーションシップ・マネジメントの略称
顧客との関係性・コミュニケーションを管理しながら、その関係を長期的に深めて行くマネジメント手法

温室効果ガス削減をテーマとした6つの提案

一般社団法人「more trees」
故・坂本龍一氏が代表として立ち上げた森林保全団体
「森」と「人」がずっとともに生きる社会を目指した
取り組みを行っています。



①森林保全活動（一般社団法人「more trees」への寄付）

- ・SDGsに取組みたいけど、どうしたら良いのかわからない！

more treesに寄付すると森林保全活動の支援ができます！

取扱商品に「*more***Trees**®」のロゴが使用できます！



②クローズド・リサイクル活動のご提案

- ・オフィス、店舗、物流センターなどの使用済み段ボール
ただ棄てるだけではもったいない！

古紙回収（回収業者）→古紙100%段ボール（原紙製造メーカー）→紙袋・段ボール（印刷・製造）
つまりっ！ 使用済み段ボールを「紙袋」に蘇らせる循環が出来ました！！



③マテリアル・リサイクル商品のご提案

- ・ゴミ袋はプラスチック製品だから環境に悪いの？

廃棄されるはずの使用済みポリエチレンを原料にゴミ袋を開発しました！

しかもっ！

❖薄肉化でCO₂排出量削減

❖一袋当たりの入数を増やし輸送時のCO₂も削減

Green
SHIMOJIMA

温室効果ガス削減をテーマとした6つの提案



④フードロス削減の鮮度保持包材

- ・時間がたつと果物とか野菜って鮮度が落ちちゃうんだよねえ(-_-;)

生鮮品の老化はエチレンガスのしわざ

ガスコントロール機能や湿度調整機能が備わったフィルムで、成熟を遅らせ鮮度長持ち！
フードロスを削減します！！

⑤脱プラスチック容器

- ・プラスチック製の容器は、すっかり嫌われ者ですね

そこでっ！ 紙製の容器が出来ました！ 電子レンジにも対応！ 食材売り場も活性化！

◆フードカップ ◆トレー ◆アイスカップ ◆ランチボックス
などを用途に合わせたサイズで、多数ラインアップ！！

⑥海洋汚染対策 海洋生分解性レジ袋「エネルフィッシュ」

- ・レジ袋を海洋生物が誤食して体内に取込んでしまっている映像を何度も見ました

◆苦み成分配合で、魚が一度食べても吐き出します！

◆海洋では、1年前後で”水”と”二酸化炭素“に分解されます！

そんなレジ袋 「海洋生分解性 エネルフィッシュ」が出来ました！！
高校生のアイデアから生まれた商品です！！



3. - (1) サステナビリティ

2022年11月 サステナビリティ委員会設置

委員長：代表取締役社長

委員：全執行役員

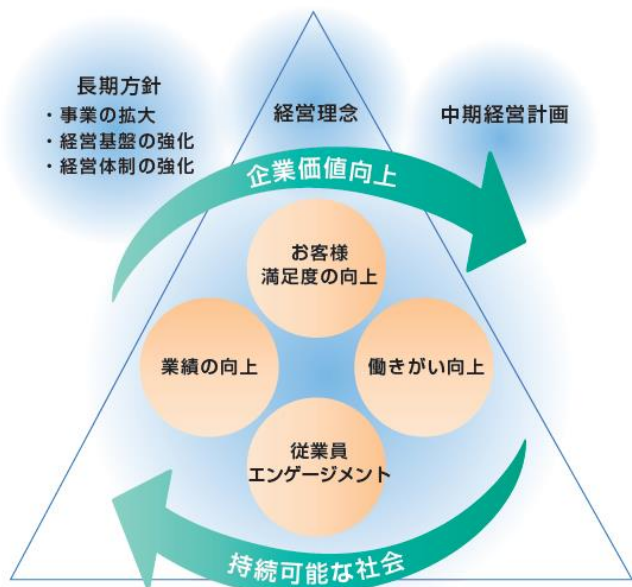
目的：ESGの取り組み強化

役割：サステナビリティに関する基本方針
の設定やマテリアリティの特定、
目標設定と進捗管理など

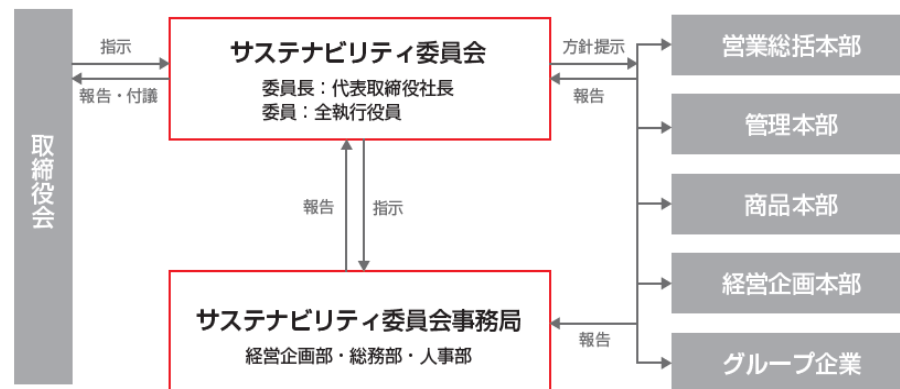
(2022年11月～2023年3月までで11回開催)

サステナビリティ経営

企業価値を高め持続可能な社会であるために



サステナビリティ体制



シモジマのマテリアリティ（重要課題）

環境への貢献 シモジマが考える気候変動対策

- ① カーボンニュートラルの取り組み強化
- ② 循環型社会の実現

人的資本投資 シモジマらしい自由闊達な社風の醸成

- ③ 従業員エンゲージメントの向上
- ④ ダイバーシティの取り組み

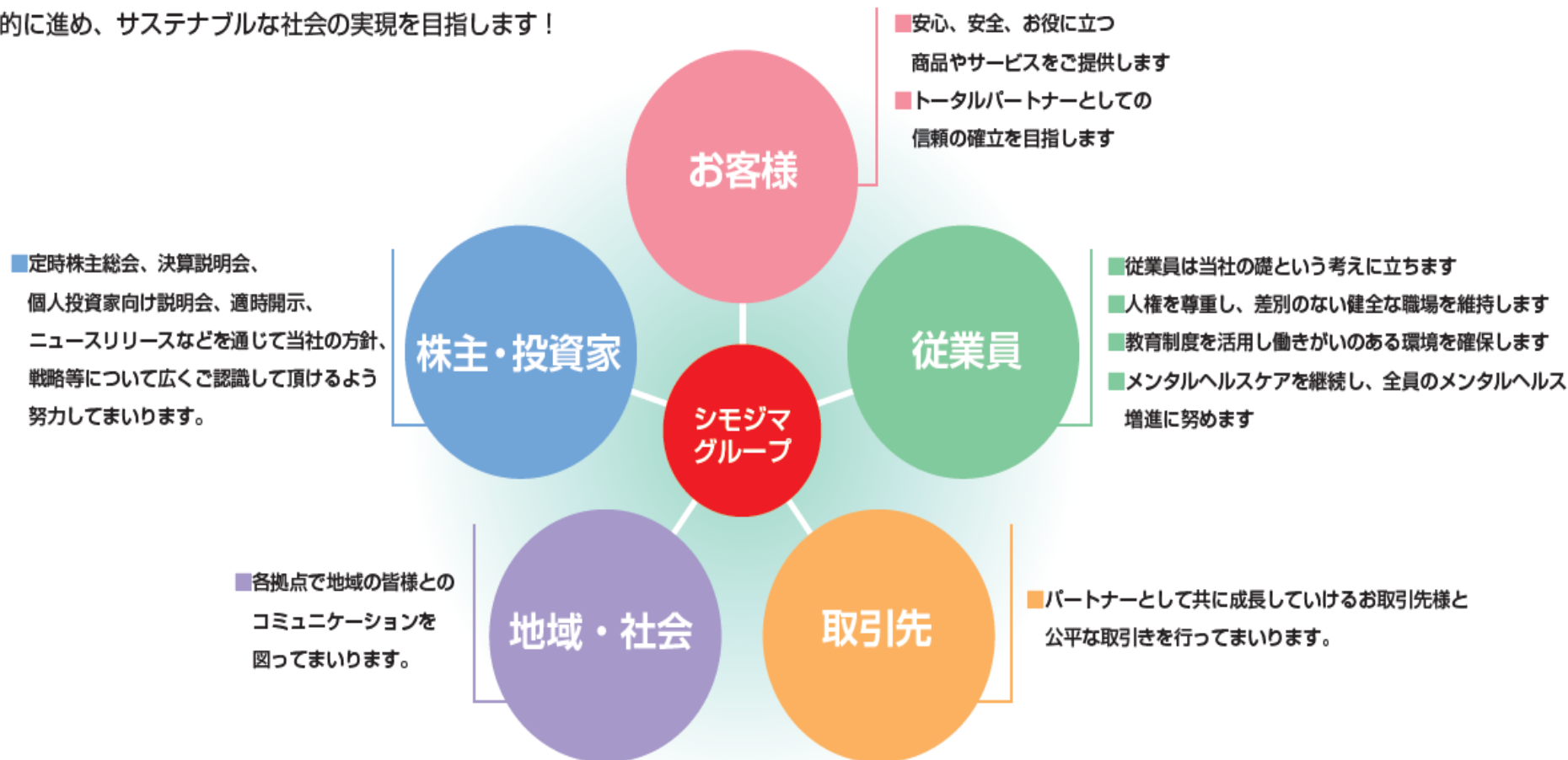
責任ある企業として シモジマの三意精神に基づくガバナンス体制の整備

- ⑤ ステークホルダーとの対話・迅速な情報開示
- ⑥ サプライチェーンマネジメントの最適化

3. - (2) サステナビリティ

ステークホルダーとのかかわり

当社グループは、多様なステークホルダーとのコミュニケーションを積極的に進め、サステナブルな社会の実現を目指します！



1. 対象

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記録された株主様

会社名：株式会社シモジマ

市場：東証プライム

証券コード：7482

売買単位：100株

2. 優待内容

保有株式数 100株以上1,000株未満 → 当社デザインのクオカード1枚（1,000円分）を贈呈
1,000株以上 → 生活用雑貨類詰め合わせ1セット

（希望小売価格 約5,000円相当の当社取扱い商品）を贈呈



※デザインは変わる可能性が御座います。



※画像はイメージです。

3. 発送時期

毎年、6月中旬より順次発送

ご清聴ありがとうございました。



お忙しいところ、弊社会社説明会にお集まり頂き、誠にありがとうございました。

本資料につきましては、情報提供を目的としたものであり、株式売買の勧誘を目的としたものではありません。

また、本資料に掲載されております計画や見通し、戦略等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び不確実な要因の仮定を前提とし、当社が独自に判断した予想であるため、実際の業績等は、今後の経済情勢、原料価格、為替レートなど様々な要因により、これらの計画とは変動する場合がございます。

従いまして、本資料の掲載内容について情報の誤りが生じた場合においては、当社は一切責任を負うものではありませんので、ご了承くださいます様、お願い申し上げます。